

## IV 地域の色彩

堺市景観色彩ガイドラインを作成するにあたり、本市の中でよく見られる色彩を調査しました。ここでは、堺市景観計画に示されている「市街地景観」「歴史・文化景観」「自然景観」という3つの景観タイプ別に地域の色彩の特徴を整理しています。

また、それらの地域の色彩と「調和する色彩」を例示しています。建築物等の色彩を考える際には、ここに示した色彩も参考にしながら、周辺に調和する色彩を選びましょう。

景観タイプ	
市街地景観	住宅地系……………→ 12 ページ
	商業地系……………→ 13 ページ
	工業地系……………→ 14 ページ
歴史・文化景観	……………→ 15 ページ
自然景観	田園集落系……………→ 16 ページ
	水辺系……………→ 17 ページ

色彩調査の結果から多く見られる色彩の特徴を記載しています。

それぞれのタイプの典型的な景観の写真を掲載しています。

地域の色彩の特徴を踏まえた色彩選定の考え方を記載しています。

現状の色彩の分布（色彩調査の結果）をグラフで示しています。

地域の色彩に調和する色彩を例示しています。色彩を考える際の参考にしてください。

- ・代表的な色を例示しているものであり、全ての色彩についての基準を示すものではありません。
- ・印刷によるもので、実際の色と異なる場合があります。実際の色は色票により確認してください。

# 1 市街地景観の色彩

## 住宅地系

### ●地域の色彩の特徴

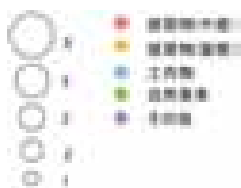
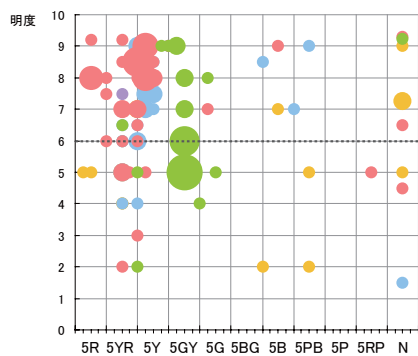
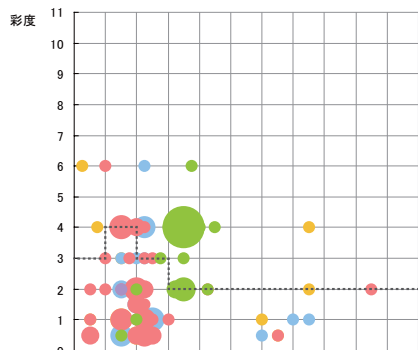
- ・建築物の外壁にはベージュやアイボリーなどR～Y系の暖色系の明るい色彩が最も多く見られます。
- ・一部にやや彩度の高い鮮やかな色彩も見られますが、概ね落ち着いた色彩景観となっています。



### ●色彩選定の考え方

- ・住宅地ではYR系などの暖色を中心とする色相で明るい色彩を中心に用いて、暖かみのある落ち着いたまちなみづくりに配慮しましょう。
- ・生垣などの緑と建築物との調和にも配慮し、樹木や緑の補色となるP～RP系の色彩は避けましょう。
- ・屋根には汚れや褪色なども考えて明度の高い色彩や彩度の高い色彩などは避けましょう。

### ●色彩の分布



### ●調和する色彩

- ・地域に多く見られるR～Y系の明度の高い色彩や、BG～B系の彩度の低い色彩が調和する色彩です。

### 〈調和する色彩の例〉

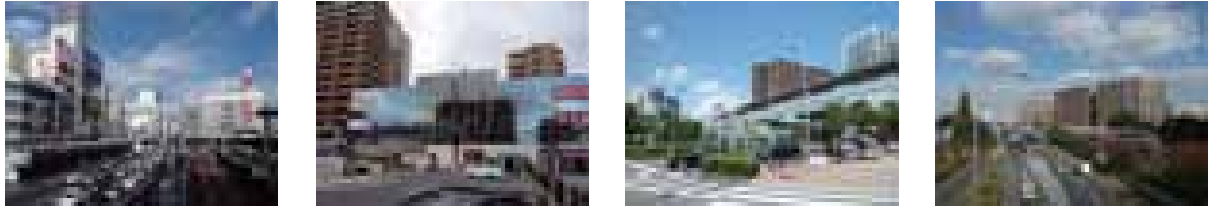
5R8/1	5R8/2	10R8/2	10R8/3
5Y8.5/1.5	5YR8/1	5YR8/2	7.5YR9/2
10YR7/2	10YR8/2	10YR8/1	10YR9/1.5
2.5Y8/3	5Y9/1	5Y7.5/2	7.5Y8/1
5BG9/1	5BG9/0.5	5R5/1	5BG5/1
5B9/0.5	10B8/1	5PB5/1	N6.5

└─屋根の色彩

## 商業地系

### ●地域の色彩の特徴

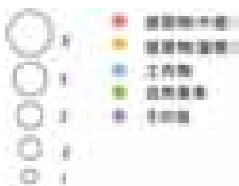
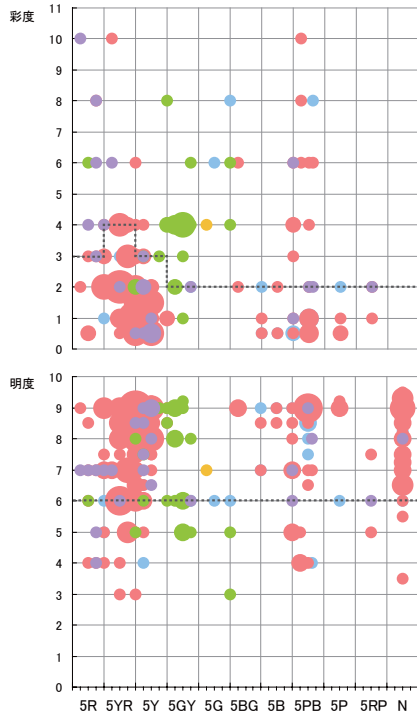
- ・建築物の外壁の色相は YR ~ Y 系が最も多いですが、BG ~ P 系の低彩度の色彩や無彩色などのグレイッシュな色彩にも一定の分布が見られます。
- ・B ~ PB 系や無彩色はデッキなどの工作物の色彩としても比較的多く分布しています。金属やガラスなどの素材が用いられることが多いことも住宅地とは異なる色彩景観を生み出している要因です。



### ●色彩選定の考え方

- ・商業地では暖色系と寒色系の色彩がどちらも見られ、比較的広い範囲の色相の色彩を用いることも可能ですが、明度が低すぎたり彩度が高すぎる色彩を大面積で用いることには注意が必要です。
- ・にぎわいを演出するためにサブカラーやアクセントカラーを積極的に用いましょう。アクセントカラーとして彩度の高い色彩を小面積で用いると効果的です。

### ●色彩の分布



### ●調和する色彩

- ・YR ~ Y 系の中低彩度、BG ~ RP 系の低彩度で、いずれも明度の高い明るい色彩がおすすめです。

#### 〈調和する色彩の例〉

2. 5YR7/2	2. 5Y8. 7/1. 5	5YR8/2	5YR9/1. 5
7. 5YR7/4	7. 5YR8/4	7. 5YR9/2	10YR9/3
2. 5Y9/2	5Y8/2	5Y9/0. 5	10Y9/1
5BG8. 5/1	5BG9/0. 5	5BG9/1	10BG8/2
5B8. 5/1	5B9/0. 5	5B9/2	10B8/1
5PB9/1	5PB9/2	5RP7. 5/1	5RP9/1

## 工業地系

### ●地域色彩の特徴

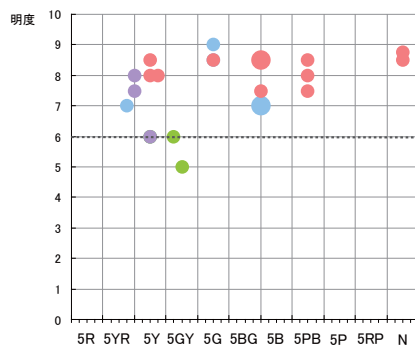
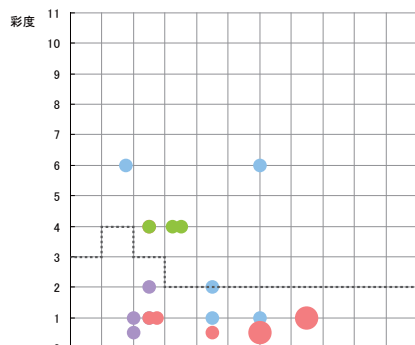
- ・建築物の外壁は BG～PB 系や Y 系の色相で彩度が低く、明るい色彩が中心で無彩色に近い印象となっています。
- ・煙突や機械設備などには一部で彩度がやや高めの色彩が用いられています。



### ●色彩選定の考え方

- ・工業地の建築物等は規模が大きいものが多いので、明度が低い色彩や彩度が高い色彩で存在感を強めすぎないように配慮することが必要です。
- ・大きな壁面が単調にならないようサブカラーで塗り分けたり、特徴的な機械設備などにアクセントカラーとしてやや彩度の高い色彩を用いることで遠景を演出することも考えましょう。

### ●色彩の分布



### ●調和する色彩

- ・地域に多く見られる無彩色に近い色彩のほか、少し色味を感じさせる親しみやすい色彩も調和する色彩です。

#### 〈調和する色彩の例〉

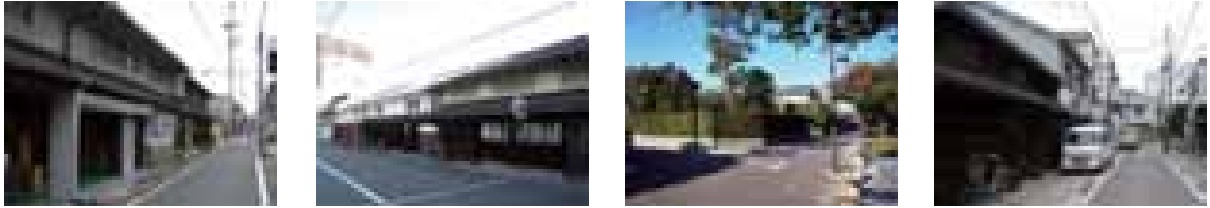
5Y8. 5/1	5Y9/2	7. 5Y8/1	10Y9/1
2. 5GY9/2	5GY9/2	5G8. 5/1	5G9/1
5BG8. 5/1	5BG9/0. 5	5BG9/1	10BG8. 5/0. 5
5B8. 5/1	5B9/0. 5	5B9/1	5B9/2
2. 5PB8/2	5PB8. 5/0. 5	5PB9/1	5PB9/2
N7. 5	N8	N8. 5	N9

## 2 歴史・文化景観の色彩

### 歴史・文化系

#### ●地域の色彩の特徴

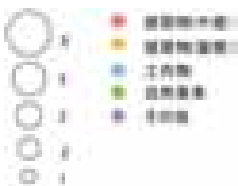
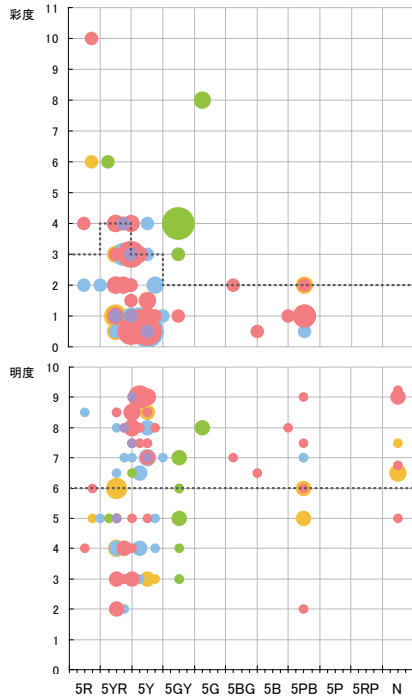
- ・建築物の外壁の色相は YR ～ Y 系の範囲に明確に分布しています。彩度は低めですが、明度は高めで明るい色彩のほか、中程度の落ち着いた印象の色彩も比較的多く見られます。
- ・建築物の屋根についてはほとんどが瓦屋根であり、無彩色や、有彩色であっても YR ～ Y 系、PB 系の低彩度で無彩色に近い色彩が多く見られます。



#### ●色彩選定の考え方

- ・歴史・文化系の地域では、YR ～ Y 系を中心とするベージュや茶系の色彩を外壁に用いるのが地域の景観に最も調和します。
- ・伝統的な形態の建築物の屋根には無彩色に近く外壁よりも暗い色彩が適しています。
- ・全体として「和」のデザインテイストを心がけましょう。

#### ●色彩の分布



#### ●調和する色彩

- ・基調色には地域に多く見られる YR ～ Y 系で明度の高い色彩が、サブカラーには同じ色相でやや明度の低い暗めの色彩が調和する色彩です。

#### 〈調和する色彩の例〉



□サブカラー

□屋根の色彩

### 3 自然景観の色彩

## 田園集落系

### ●地域の色彩の特徴

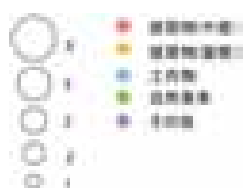
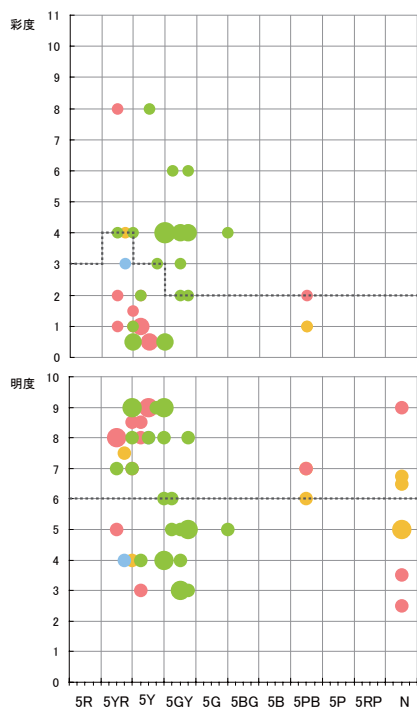
- ・ 建築物の外壁の色相は YR ~ Y 系を中心に分布し、周辺の緑と調和した色彩景観となっています。
- ・ 全般に彩度は低めですが、明度は高めの明るい色彩のほか、中程度の落ち着いた印象の色彩も比較的多く見られます。
- ・ 建築物の屋根についてはほとんどが瓦屋根であり、無彩色や、有彩色であっても YR 系、PB 系の低彩度で無彩色に近い色彩も見られます。



### ●色彩選定の考え方

- ・ 田園集落系の地域では、自然素材を活かした YR ~ Y 系の色相で周辺の緑に溶け込む低彩度の穏やかな色彩を選定しましょう。彩度が高い色彩は周辺から際立って調和を乱すことになります。
- ・ 伝統的な形態の建築物の屋根には無彩色に近い外壁よりも暗い色彩が適しています。

### ●色彩の分布



### ●調和する色彩

- ・ 地域に多く見られる YR ~ Y 系の明度が高く彩度の低い色彩が調和する色彩です。

### 〈調和する色彩の例〉

2.5Y8.7/1.5	5YR8/1	7.5Y8/1	7.5YR7/2
10YR7/1	10YR8/2	10YR8/1	10YR8.5/0.5
2.5Y7/2	2.5Y8.5/2	5Y8/0.5	5Y9/0.5
5Y7/1	5Y8/2	7.5Y8/1	10Y9/1
7.5YR4/2	2.5YR3/1	5PB8.5/0.5	N9
2.5Y5/2	5Y3/1	5PB5/1	N6.5

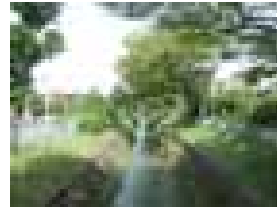
サブカラー

屋根の色彩

## 水辺系

### ●地域の色彩の特徴

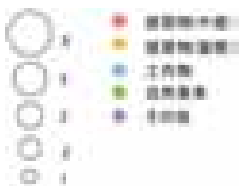
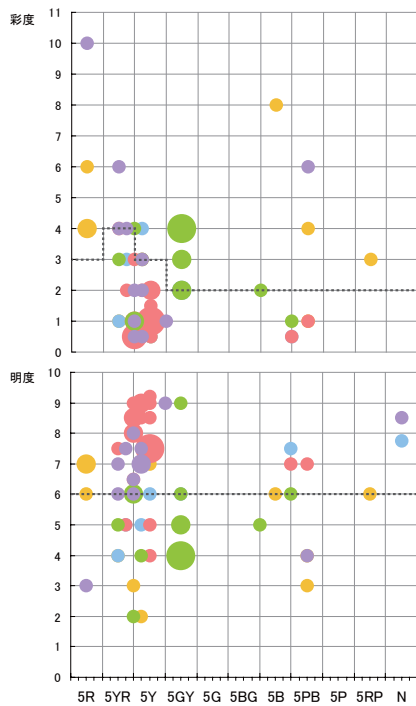
- ・建築物よりもB系の水面の色彩やGY系の緑の色彩が印象的な色彩景観となっています。
- ・建築物の外壁はアイボリーなどYR～Y系の明るく彩度の低い色彩が中心で、水辺の柵などの工作物にも同様の傾向が見られます。



### ●色彩選定の考え方

- ・水辺の地域では水面や緑の色彩との調和を考慮してYR～Y系の色相を中心とし、緑の色彩よりも彩度の低い色彩を用いましょう。

### ●色彩の分布



### ●調和する色彩

- ・地域に多く見られるYR～Y系の明度が高めの色彩のほか、BG～B系で彩度の低いさわやかな色彩が調和する色彩です。

#### 〈調和する色彩の例〉

2. 5Y8. 7/1. 5	5YR8/2	5YR9/1. 5	7. 5YR9/2
10YR8/2	10YR8/1	10YR8. 5/0. 5	10YR9/1. 5
2. 5Y8. 5/1. 5	2. 5Y9/2	5Y7. 5/2	5Y9/0. 5
5Y8. 5/1. 5	5Y9/2	7. 5Y9/1	10Y9/1
5BG9/0. 5	5BG8. 5/1	5BG8. 5/0. 5	10BG8/2
5B8. 5/1	5B9/0. 5	5B9/1	5B9/2